

NEWS RELEASE

関西国際空港株式会社

経営戦略室広報グループ

TEL : 072-455-2201

FAX : 072-455-2052



KANSAI
INTERNATIONAL
AIRPORT
CO., LTD.

2006年(平成18年)10月12日

オイルタンカーバース 海上防災訓練について

東南海・南海地震により、関西国際空港オイルタンカーバース着舷中のタンカー及び棧橋からの油流出事故と地震による津波警報が発令された想定のもと、事故発生時の速やかな応急対応を実施するとともに、関係機関等との連携を図り、泉州港における防災体制の強化を目的とした訓練を海上保安庁関西空港海上保安航空基地と関西国際空港株式会社との合同で実施します。

記

1. 日 時 : 平成18年10月16日(月)14:00~15:00(小雨決行)
(予備日 10月24日(火)同時間帯)
2. 主 催 : 海上保安庁関西空港海上保安航空基地
関西国際空港株式会社
3. 場 所 : 関西国際空港オイルタンカーバース
4. 参加機関及び参加船舶等 :
東南海・南海地震津波対策連絡協議会
関西空港海上保安航空基地(巡視艇3隻、消防船1隻、航空機MH型1機)
泉佐野市りんくう消防署空港分署(消防車1台、救急車1台)
関西国際空港株式会社(防災船1隻、作業船4隻)
関西国際空港給油株式会社(燃料回収車)
関西国際空港セキュリティ株式会社(消防車3台、水槽車1台)
関西国際空港内航タンカー海上安全協力会(タンカー1隻)
その他関係協力各社
5. 参加人数 : 約150名(海上保安庁50名、関西国際空港100名)
6. 訓練項目 : 情報伝達訓練
警戒区域の設定及び付近航行船舶への発災周知訓練
被害状況調査(ヘリテレ運用)、ガス濃度測定訓練
オイルフェンス展張、流出油回収及び希釈拡散処理訓練
負傷者搬出、行方不明者捜索・救助訓練
消火放水、緊急離棧、避難誘導訓練

7. 訓練想定

- 想定1 平成18年10月16日14:00頃に紀伊半島沖を震源とする地震が発生し、航空燃料揚油のためのタンカー丸に接続しているローディングアームが破損し、大量の燃料油が海上に流出した。
- 想定2 流出油防除作業中に棧橋上で1名負傷した。流出油防除作業中の作業船の乗組員1名が海中転落し、行方不明となった。
- 想定3 何らかの原因で流出油に着火し、海上火災が発生した。
- 想定4 津波来襲の警報が発令された。

8. 取材について

撮影場所まで、当社マイクロバスにて送迎します（撮影場所へは、各社単独での立ち入りはできません）。定員の都合により、乗車を希望される方は、10月13日（金）正午までに広報グループまでご連絡ください。なお、当日は13:30までに関西国際空港会社ビル正面玄関前にお集まりください。

当日取材の際には、「関西国際空港報道腕章」の着帯をお願いします。

また、撮影場所は危険物取扱指定場所となっているため、安全帽を着用いただきます。火気類の持ち込みも控えて下さい。

お問い合わせ先
関西国際空港株式会社
施設管理部 設備グループ
TEL : 072-455-2242



ホームページ <http://www.kansai-airport.or.jp>

平成 18 年 10 月 12 日
関西空港海上保安航空基地

問合せ先
関西空港海上保安航空基地
管理課長 山下 祐司
072-455-1235

関西国際空港オイルタンカーバース海上防災訓練について

大規模海上災害に対する泉州港の防災体制を強化するため、関西国際空港株式会社等関係機関とともに官民一体となって、東南海・南海地震の発生を想定した海上防災訓練を下記のとおり実施します。

記

1 訓練日時

平成 18 年 10 月 16 日(月)午後 2 時から午後 3 時まで(予備日:10 月 24 日(火))
訓練当日の海上模様により、訓練の全部又は一部を中止する場合があります。
訓練を中止する場合は、関西国際空港株式会社から幹事社に連絡されます。

2 訓練場所

関西国際空港オイルタンカーバース前面海域

3 訓練概要

(1) 参加機関、船艇・航空機・車両等

9 機関、船艇 9 隻、航空機 1 機、車両 7 台、人員約 150 人

関西空港海上保安航空基地

消防船かいりゅう、巡視艇ぬのびき、巡視艇きしかぜ、巡視艇そらかぜ、MH 型
ヘリコプター「かわせみ」、機動救難士

関西空港海上保安航空基地以外の機関

関西国際空港株式会社の NEWS RELEASE のとおり。

(2) 想定

紀伊半島沖を震源とする地震により、関西国際空港オイルタンカーバースに着
中のタンカー及び棧橋荷役施設から大量のジェット燃料油の流出事故が発生した。

流出油防除作業中、作業員 1 名が棧橋上で負傷し、作業員 1 名が作業船から海中
転落、行方不明となっている。

流出油に着火、海上火災が発生した。

地震により、4 m 程度の津波の来襲が予想される。

(3) 主な訓練項目

関西国際空港オイルタンカーバース管理棟内に、関係機関で構成する総合調整本部を設
置して、次の訓練を実施します。

消防船、巡視艇、作業船、燃料回収車等による流出油回収・放水拡散処理訓練

ヘリコプターから総合調整本部への映像伝送訓練

救急車等による負傷者搬出救助訓練

ヘリコプター及び機動救難士による行方不明者捜索救助訓練

消防船、巡視艇、作業船による放水消火訓練

タンカー(事故想定船)の緊急離棧、関係者・船舶の避難誘導訓練

4 取材について

取材申込等の窓口は関西国際空港株式会社とさせていただきますので、同社 N
EWS RELEASE を参照願います。